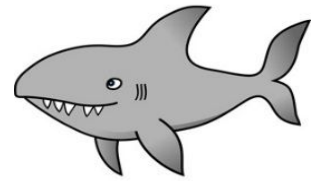


みなさんこんにちは!!

やっと涼しい日も少しずつあり、ほっとしておりますが、それと同時に夏も終わりだ
な一と寂しい感じがするのは私だけでしょうか？しかし今年の夏も色々なことがありました
私が一番驚いたのは、なんとサメの報道でした。私も少しばかり海
で遊ぶもので、すごく気になりました。大きな事故が起きずに安心して
いますが、なんとなく海に入るときに頭をよぎります。正直
申しますと、私は海の上は好きですが、海の中はあまり好きではあ
りません。小さいころから海で遊んでいた佐々木少年は、ある日
「ジョーズ」という映画を観てショックを受けました。私の住んでいる海岸では防波堤か
ら釣りをすると、よくサメの小さい奴がかかりました。少年は小さい奴がいれば大きい奴も
いるとはその時気が付きませんで、江の島水族館には大きいのがいるな一と思うくらいで
した。それがこの映画でやっぱり海にいるのかと、海の中がととても怖くなり、サメ、ウツボ、
ゴンズイ、クラゲなど、恐怖の対象はきりがありません。しかしもっと驚いたことに、私
の隣の釣り船屋さんの漁師さんに聞いたところ、江の島の橋の下にもよくサメが前から
いたそうです。それも2メートル位のシュモクザメだそうです。ヒエー!!という感じですが、
あまり書くと江の島の皆さんの営業妨害になってしまいますので、この辺でやめておきま
す。と言いつつ今年も海にいっぱい行きたいと思えます。



話は変わりますが、先日皆さんに“合理的配慮”（ごうりてきはいりよ）についての
アンケートをお配りしました。これは以前もお話ししました“障がい者の差別解消”にか
かわる言葉です。なかなか難しい言葉ですが、これから皆さんの周りで聞くことも多いか
と思えますので、覚えていてください。じゃ“合理的配慮”ってなに?という事ですが、私的
に簡単に言うと“少しの気遣い”です。皆さんが地域で暮らしている中で、他の人にも少し
気を使ってくれないかな～と思うことはありませんか？新宿にはヘルプカードというのが
ありますが、少し似ています。バリアフリーという考えの中で、建物や電車・バスは少し
使いやすくなりました。今度は人の心のバリアフリーが必要だという事です。具体的には
また色々なところでお話いたしますが、皆さんが気持ちよく地域で暮らせるように、み
んなで考えていきたいと思えます。もちろん作業所の中でも、合理的配慮が必要ですので、
職員も考えていきたいと思えます。それではみなさんサメに咬まれないように秋まで
頑張ってください～い。

所長 佐々木章吾